

校長研修だより68

なつかしい話、だけど本質は同じ

2022・7・14 重枝 一郎

私は、H22・23に「中学校数学科マイスター養成講座」の市教委担当主事として、当時、吉岐中で、現、市教委主事の梶原玲賢先生の指導を担当した。これは、福岡市中学校数学の先生の中で一人、学校の業務もしながら2年間教育センターで研修し、教科マイスターとして認定し、その学びを市全体に広げるという事業であった。

研究主題は「自分の考えをもち、表現する力を育てる数学科学習指導法」に設定した。主題の意味は、以下の通りである。

・「自分の考えをもち」とは・・・

学習課題に対し、解決に必要な既習事項等の情報を取り出して整理し、それをを用いて自分の考えをもち、他の考えと比較する準備をすること。

・「表現する力」とは・・・

言葉や数・式・図・表・グラフなどを適切に用いて、自分の考えをわかりやすく説明したり、互いに自分の考えを表現し合ったりすること。

そして、本研究の授業づくりのポイントを3つにしばった。

【ポイント1】交流するためには、自分の考えをもたないと交流しても効果がない。そのために、**自分の考えを書く活動**を学習プロセスに組み込み、**書く活動**と伝え合う活動の組み合わせで、生徒の思考を活性化する。

【ポイント2】「表現する活動」では、**ホワイトボードミーティング**を取り入れる。そのプロセスは、①ファシリテーターが進行（交代しながら）②発散タイム（いろいろな意見をバランスよく）③合意タイム（グループでまとめる）④発表タイムとし、ホワイトボードに書くペンの色にも意味をもたせ、合意までのプロセスも重視する。

【ポイント3】**振り返り活動**では、意味面だけでなく、感情面も振り返らせ、意欲からの落ちこぼれを生まない。そして、この教室のメンバーで学び合うことの喜びを感得させる。

この授業研究もさることながら、梶原先生と一緒に多くの時間、いろいろな話をした。とてもいい時間であった。なぜ、この10数年前の話をしたかと言うと、今、現在の授業づくりも同じような視点をもてると思うからである。

まずは、特に、話すことを中心とした表現力は、学級での良好な人間関係が大きく左右する。そして、ホワイトボードミーティング（当時は、班に1枚ずつ机面くらいの大きさのホワイトボードを購入した）は、それこそ、これからは、タブレットをツールとして活用する。そう考えると、ICTを活用して、これまでの自分の授業を大胆に変えるのもよし、前述したように、一部をICTに置きかえるのもよしと考える。

ICTを活用した学びでは、一方で、学びの個別化を推進する動きが強まるということもある。一人一人への働きかけが丁寧なものになるとも思う。もう一方で、いろいろな人が関わり合うことで、学びの質が高まり、人間的成長が導かれるという経験的事実がある。学びには、両面あることを認識しながら、自分の新しい授業づくりにチャレンジしてほしい。

ちょっと雑談、今号のタイトルに関連してなつかしい話を・・・

私は、以前博多区の千代中学校にいた。この7月は、1日から毎日山笠行事がある。私たち千代中学校の教職員は午前中授業し、昼から山笠の格好に着替え(締込, 水法被, 足袋, サラシ), かき縄を持って地域の集合場所に行く。そこから恒例の行事(お汐井とり, 子ども山笠, 流れがき, 追い山ならし, 集団山見せ, 本番の追い山など)に参加し、夕方まで動き続ける。その後、各町の直会(なおらい)に参加し、帰宅の途につく。この帰宅途中でコインランドリーに寄り、洗濯し、乾燥し、しわを伸ばし、明日の準備をする。普通に0時をまわる。これが、15日まで続く。

本番15日は、深夜0時頃に学校に職員集合し、「千代流」の集合場所に行く。過去の職員が栄養ドリンクの差し入れをもってきたりする。そして、5時まで立ったまま所定の場所で待つ。そして追い山。山を担ぐような役割は私たち教職員にはない。遅れそうな小さい子どもを抱っこしたり、とにかく声を出して盛り上げながら一緒に伴走したりするのが私たちである。そして朝を迎え、山を崩す。8時くらいに学校に戻ると、おにぎりとおみそ汁の朝食が用意されている。それをみんな無言で食べる。なぜ無言?それはマジで疲れているからである(笑)。そのまま職員室で爆睡する(笑)。10時には生徒が登校し普通に授業が始まる(笑)。もし、翌日が休日でもその日は中総体の本番の試合がある(笑・勝てるカー!) (でも勝つけど 笑)。

私は在籍中に2度「台上がり」を地域のみなさんのご好意でさせていただいた(「学校入り」という練習走りの時だが)。言葉にできない感動があった。いろんなところにしきたりや作法があって間違わないようにしなくてはならないというプレッシャーもあった。

本年度も、千代中学校からこの7月の山笠の予定表が届いた。私は、参加はしない(笑)。

明日は追い山。今の千代中は、当然私が知らない職員が多いが、たぶん同じように取り組んでいると思う。がんばれ千代中の先生たち。

「オイッサ! オイッサ! オイッサ!」

伝統行事は、なぜか多くの人を引き付ける魅力がある。

本校の「メイポールダンス」も同じだと思う。ふと、白い帽子をかぶって花かごをもって、なんともかわいらしい歩き方をする生徒を思い出した。

一緒にがんばろう、ミッションズティーチャー。